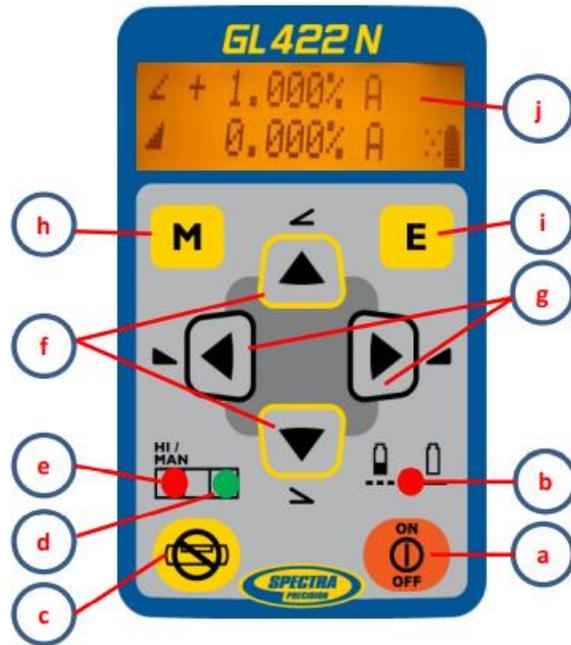


Nikon

spectra Precision Laser GL422N

-簡易マニュアル-

・各部の名称



- a 電源ボタン
- b バッテリLED- (赤)
- c マニュアル・スタンバイボタン
- d 整準LED- (緑)
- e マニュアル・機械高警告LED- (赤)
- f 上・下矢印ボタン
- g 左・右矢印ボタン
- h Mボタン-短く押すとマニュアルモード作動/停止
- l Eボタン-短く押すと選択したモードを開始
- j 液晶画面 (LCD)

2 ・ GL422Nの電源

1. GL422Nは充電式バッテリーパックを使用します。
2. 充電式バッテリーパックは本体内で充電出来ます。
3. バックアップ用としてアルカリ乾電池（単一）使用可能。

バッテリー動作時間：35時間（充電式バッテリーパック）
50時間（アルカリ乾電池）

* 注意点



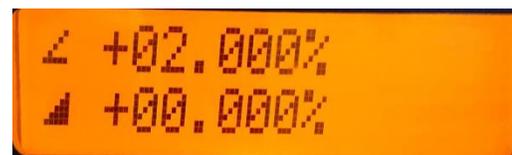
ご使用前に 電池の入れ方

1. バッテリー収容部中央のねじを反時計まわりに90度に回して外します。
2. バネ側に電池のマイナス極が向くように挿入します。
3. ふたを元の位置に戻しねじを時計回りに90度回して締めます。

※電池交換を行なう際には全て同時に交換して下さい。残量の異なる乾電池の併用はお避け下さい。
※充電バッテリーは、収納しているケースを空けて、バッテリーの交換はしない事。
※電圧が低いときにはバッテリー残量表示がゆっくり点滅します。

3 ・ 勾配設定方法

1. Mボタを短く押す: メニューが開き >>Grade<< と表示。
2. Eボタを押す: 両方の勾配地が表示される。
左右ボタでカーソル移動、上下ボタで勾配値変更。
3. Eボタを押す: 勾配値の変更の決定。自動整準開始。



*上下矢印ボタを同時に長押しすると、クイックチェンジモード。

*勾配値は+15%~-10%の間で値が切り替わる。

+8.6%以上の勾配設定するときには、本体設置時にあらかじめ機械を傾斜範囲が広くなるように±5度（勾配で約8.6%）の範囲で傾けて設置すると+15%~-10%まで設定出来るようになります。

マニュアルモード

整準せず回転するモード。勾配設定をキーパッド、リモコンの矢印ボタンで任意で設定できます。

マスクモード

電子シャッターのより射出口を3つまで塞ぐ機能

スタンバイモード

レーザ光とロータ、自動整準システムは停止するが機械高警告オンのままになる機能です。機械高警告 (HI Alert) とは、回転してから設定した時間後に自動的に作動します。意図せず機械に触れる等で水平の誤差が生じると回転を停止しレーザはオフになり警告音を発せLEDが点滅します。

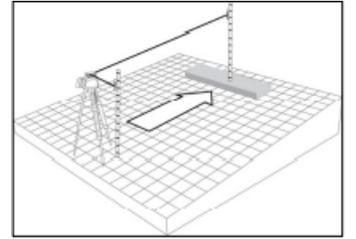
ラインスキャン

本体を鉛直に設置している際、ロータを水平に求心し、鉛直レーザを必要な水平位置に合わせる事が出来ます。左右ボタンでラインが左右に動きます。

グレードマッチモード,,,簡易的に2点間の勾配計測を行う機能

グレードマッチモードでは、Y軸上のの既知高さ（100m以下）2点間の勾配値を計測することができます。

1. 発光機を基準点の上に設置します。
2. HL760受光器を標尺に取り付けます。発光機の隣でレーザ高を確かめたら2番目のポイントに受光器を設置します。この時、標尺上の受光器の高さを変えないようにします。
3. 発光機上部の視準ガイドを使用してレーザの向きを受光器に合わせます。受光器の位置にだいたい合うまで発光機を三脚上で回します。
4. 標準画面でMボタンを短く押し、>>Grade Match<<を選択します。
5. Eボタンを短く押ししてグレードマッチのサブメニューを開いたら、Y軸を選択し、Eボタンを押してグレードマッチを開始します。



メモ： 発光機が受光器のサーチを開始します。発光機が受光器をサーチし、レーザ光をオングレード位置に調整する間、HL760の表示部には「-GM-」が点滅表示されます。グレードマッチが完了すると、HL760は標準の高さ表示に戻ります。リモートコントロールと発光機は最終的に測定された勾配値を表示します。マニュアルボタンを押すとグレードマッチが終了し、発光機が自動整準モードに戻ります。

6 ・トラブルシューティング

エラーコード	エラー内容	解決方法
2 1	一時的なメモリの障害	Eボタンを押してエラーメッセージを消してください。
1 2 0	機械高警告 - 発光機の高さが変わりました	レーザ光の高さを確認してください。
1 3 0	グレードマッチ/プレーンロック中の機械的限界	勾配値が±9%以上であることを確認してください。
1 4 0	レーザ光の遮断	発光機とHL760受光器との間に障害物がないことを確認してください。
1 4 1	タイムアウト - 時間内にレーザ調整が完了しませんでした	無線操作範囲及び接続、安定した場所に発光機が設置できているかなどを確認してください。
1 5 0	受光器なし - HL760受光器が1軸自動機能で使用できません	L760の電源がオンで発光機と同期できていることを確認してください。
1 5 2	受光器なし - 発光機が受光器を感知できません	測定範囲内であることを確認し、自動調整機能を再起動してください。
1 5 3	受光器の消失 - 発光機が一旦は受光器を感知しましたが、ふたたび感知できません	定範囲内であることを確認し、自動調整機能を再起動してください。
1 5 5	自動調整機能時に2台以上の受光器が同期されています	電源を入れる受光器は2台のみであることを確認してください。
1 6 0	X軸もしくはY軸のレベルセンサー異常	最寄りの販売店にご連絡ください。

整準精度*1、3	± 1.5 mm/30 m、 ±10秒
勾配精度*1、3	± 3.0 mm/10 m、 ±20秒
勾配範囲*4	-10% から+15% 両軸
測定範囲*1、2	半径約400m（受光器使用時）
レーザタイプ、クラス	赤色ダイオードレーザ650nm,クラス2、 <3.4 mW
自動整準範囲	約±5度
遠隔操作時の作動範囲	最大100m
電源	ニッケル水素充電式バッテリーパック
バッテリー動作時間*1	35時間（充電式バッテリーパック）,50時間（アルカリ乾電池）
防塵・防水性能	IP66

*1) 気温 21℃の時

*2) 最適な大気環境下において

*3) 軸に沿って

*4) 設置時に 9% 傾けた場合

- ・ 加藤測器、新潟加藤測器HP

<http://www.kato-sokki.co.jp/>

上記アドレスのお問い合わせフォームより承っております。

- ・ 電話番号

加藤測器 ☎ 03-3624-2921

新潟加藤測器 ☎ 025-241-1076

担当 各担当営業 宛で承ります。

- ・ メールアドレス

加藤測器 ☒ goodservice@kato-sokki.co.jp

新潟加藤測器 ☒ goodwrench@kato-sokki.co.jp